

いつもNSTの活動にご理解ご協力を頂きありがとうございます。
今年度は毎月、広報の発行をめざしていきます！今月号は今年度5回目の発行です。
今月号は臨床検査科からのコラムと、栄養管理科からのお知らせ情報を掲載しております。
よりたくさんの方々のお目にかかるとう幸いです。

臨床検査科からの ミニミニ★コラム 「Zn(亜鉛)とALP(アルカリフォスファターゼ)」

Znは代表的必須微量元素で欠乏により味覚異常、皮膚炎、貧血、口内炎、性機能異常、易感染性、骨粗鬆症など発症します。近年の高齢化社会と慢性疾患患者の増加で亜鉛欠乏症患者は増加しているといわれています。

一方、ALPは肝胆道系疾患、骨代謝亢進で高値となる代表的な項目です。ZnとALPは関係がなさそうな項目ですが、亜鉛欠乏症の診断基準の一つにALP低値が含まれています。

ALPは酵素ですが、その活性に必要な成分にZnがあるので欠乏するとALPも低値となります。

このことから、血清ALP値やその変動を測定することにより亜鉛欠乏の検出に有用という報告があります。

臨床検査値は、多角的、総合的に判断することが重要です！



1. 下記症状/検査所見のうち1項目以上を満たす
皮膚炎、口内炎、脱毛症、褥瘡、食欲低下、発育障害
性腺機能不全、易感染性、味覚障害、貧血、不妊症、血清ALP低値
 2. 上記症状の原因となる他の疾患が否定される
 3. 血清Zn値 60 μ g/dL未満
 4. 亜鉛を補充することにより症状が改善する
- ※ 1～4を全て満たす場合、亜鉛欠乏症と診断
※ 上記のうち、血清Znが60～80 μ g/dLの場合、潜在性亜鉛欠乏症と診断

～ 栄養管理科からのお知らせ ～

嚥下訓練食Ⅰ・Ⅱで提供となる訓練用のゼリーが変更になっています。

エンゲリードゼリー大



エネルギー量 50 kcal
たんぱく質量 0 g



エネルギー量 80 kcal
たんぱく質量 6.2 g

- * フロッカゼリーは、特別用途食品の許可基準Ⅰで、
エンゲリードゼリーと同等の物性です。
- * ぶどう味の理由は、濃い紫色のため、嘔吐またはサクシオンした際に、
食事による誤嚥か判断できるようにするためです。
- * 御不明な点がございましたら、栄養管理科にご連絡頂ければと思います。